

N-アセチルラクトサミニド 3-α-ガラクトシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2627

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 β-ガラクトシル-1,4-N-アセチルグルコサミン末端に作用し、アシアロ-α1-酸性糖タンパク質およびN-アセチルラクトサミン (β-D-ガラクトシル-1,4-N-アセチル-β-D-グルコサミン) に作用しますが、2'-フコシル化されたN-アセチルラクトサミンには作用しません。糖タンパク質の非還元末端N-アセチルラクトサミン残基も受容体として機能することがあります。現在、EC 2.4.1.124およびEC 2.4.1.151が含まれています。

別名 α-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-Gal:β-D-Gal(1,4)-D-GlcNAc α(1,3)-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-Gal:N-アセチルラクトサミン α(1,3)-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-Gal:N-アセチルラクトサミン α-1,3-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-Gal:Galβ1→4GlcNAc-R α1→3-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース-アセチルラクトサミン α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:β-D-ガラクトシル-β-1,4-N-アセチル-D-グルコサミン-グリコペプチド α-1,3-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; グルコサミルグリコペプチド α-1,3-ガラクトシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-アセチルラクトサミン α1→3-ガラクトシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-アセチルラクトサミン ガラクトシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-ガラクトシルアセチルグルコサミニルガラクトシルグルコシルセラミドガラクトシルトランスフェラーゼ; β-D-ガラクトシル-N-アセチルグルコサミン-グリコペプチド α-1,3-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:N-アセチルラクトサミン 3-α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:β-D-ガラクトシル-1,4-β-N-アセチル-D-グルコサミン-R 3-α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:β-D-ガラクトシル-(1→4)-β-N-アセチル-D-グルコサミン-R 3-α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.87

CAS登録番号 128449-51-4

反応 UDP-α-D-ガラクトース + β-D-ガラクトシル-(1→4)-β-N-アセチル-D-グルコサミニル-R = UDP + α-D-ガラクトシル-(1→3)-β-D-ガラクトシル-(1→4)-β-N-アセチルグルコサミニル-R (ここでRはOH、オリゴ糖、またはグリココンジュゲートであることができます)

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。